

事務事業評価シート(事後評価)

事業コード 09-04-02	事務事業名 雨水浸透施設助成事業	所管部課 都市整備部 下水道課
-------------------	---------------------	-----------------------

施策コード 安2-1	施策名 災害に強いまちづくり	施策目標 市民の生命や財産を守るため、防災基盤の整備を計画的に進め、災害に強い安全・安心なまちづくりをめざします。
---------------	-------------------	--------------------------------------------------------------

事務事業の概要	事務事業の目的	屋根に降った雨水を地下へ浸透させ、地下水のかん養及び雨水の河川や下水道への直接流出の抑制、大雨による浸水・洪水被害の緩和を目的とする。	根拠法令等 <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等／補助の概要：補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等 ※該当する予算事業名・節目を明記する	市内にある敷地面積が500平方メートル未満の個人住宅で、所有者が屋根雨水を地下に浸透させる施設(雨水浸透施設)を設置した場合の費用に対して、予算の範囲において15万円を上限として助成しています。(開発行為等に該当する場合を除く)都費補助(補助率27.5%)の対象事業費です。 雨水溢水対策整備事業費 負担金補助及び交付金	
	事業開始時期	7 年度	実施形態 <input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()

項目	単位	20年度	21年度	22年度	23年度
事業費(A)		6,995	6,963	6,908	7,042
財源内訳					
国庫支出金・都支出金		1,760	1,873	1,899	1,930
地方債	千円	0	0	0	0
その他 ()		0	0	0	0
一般財源		5,235	5,090	5,009	5,112
所要人員(B)	人	0.4	0.4	0.4	0.4
人件費(C)=平均給与×(B)	千円	3,266	3,232	3,232	3,266
臨時職員賃金等(C')	千円	0	0	0	0
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	10,261	10,195	10,140	10,308
単位当たりコスト (E)=(D)/(設置戸数)	千円	155	162	158	154

活動等指標	単位	20年度	21年度	22年度	23年度
① 設置戸数	実績値 戸数	66	63	64	67
②	実績値				
《指標の説明・数値変化の理由 など》 1. 助成制度により浸透施設を設置した家屋数(単年度)。2. 助成制度により設置した浸透柵の個数(単年度)					
成果指標	単位	20年度	21年度	22年度	23年度
一次 浸透柵設置個数(累計)	目標値			2,461	2,661
	実績値	2,027	2,244	2,451	
二次 総浸透能力(累計)	目標値			62,562	63,557
	実績値	60,482	61,759	62,557	
《指標の説明・数値変化の理由 など》 一次成果指数は浸透柵設置個数累計。二次成果指数は他の浸透施設事業や開発行為を含めた1時間当りの浸透能力とした。					

事業環境等	市民・関連団体等の意見(アンケート結果など)	新築住宅も助成対象になったことで喜ばれている。	
	都内26市のサービス水準との比較(平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下	雨水浸透施設助成制度を設けているには26市中、本市を含めて20市となっている。うち限度額を設定しているには、17市である。本制度の目的が各市様々であるので一律の比較は難しいが、総じて平均的な助成制度である。
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	「雨水小型貯留タンク設置助成制度」があるが当市は未実施である。

事業コード 09-04-02	事務事業名 雨水浸透施設助成事業	所管部課 都市整備部 下水道課
-------------------	---------------------	-----------------------

施策コード 安2-1	施策名 災害に強いまちづくり	施策目標 市民の生命や財産を守るため、防災基盤の整備を計画的に進め、災害に強い安全・安心なまちづくりをめざします。
---------------	-------------------	--------------------------------------------------------------

【一次評価】

検証項目	ランク	一次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度 (緊急性)	2	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止
	事業の 必要性	2	
	事業主体の 妥当性	2	
B	直接のサービスの 相手方	2	
	事業内容等の 適切さ	2	
	受益者負担の 適切さ	3	
C	市民ニーズの 把握	2	

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【二次評価】

検証項目	ランク	二次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度 (緊急性)	2	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止
	事業の 必要性	2	
	事業主体の 妥当性	3	
B	直接のサービスの 相手方	2	
	事業内容等の 適切さ	2	
	受益者負担の 適切さ	3	
C	市民ニーズの 把握	2	

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>本事業は、雨水溢水対策としての必要性に加え、地下水涵養といった環境面での効果も期待できる事業であり、継続して実施すべきである。</p> <p>なお、二次評価で提起されている雨水小型貯留タンク設置に係る助成の導入については、費用対効果も踏まえて調査・研究した上で、採用の是非を判断することが妥当である。</p>